

自然、地域、人間・・・ばらばらになった僕たちを、もう一度つなぎなおそう。
みんなが共に生きていかれる世をめざし、ごいっしょに唄い、語りあいたい。

涙そうそう 朧月夜 あざみの歌 月の砂漠
みかんの花咲く丘 愛は君 昴 島唄 群青
影を慕いて おやすみ この街で
アメージンググレース 故郷 ほか

心の唄'08

木谷正道(ギター&ハーモニカ 弾き語り)
竹DS(創作ソロ手話唄)・丸山泰明(ヴォイスパーカッション)

特別出演: 縄文笛 毅 (縄文土笛・土笛・フルート)

ゲスト 中川 誼美 (銀座吉水・京都吉水女将)
宇津崎光代 ((株)ミセスリビング代表取締役)
小川 誠子 (囲碁棋士六段)
向本圭太郎 (鞆・日本の心)

木谷正道 1947年平塚生まれ、今も在住。声楽家の故藤井典明氏に師事し、福祉施設で弾き語りを続ける。06年「心の唄〜希望へ」、07年「心の唄〜共に生きる」(九段会館)、NHKラジオ深夜便「こころの時代」に出演。耐震補強はライフワーク(平塚・暮らしと耐震協議会理事長)。東京大学卒業後、東京都庁に勤務し、07年3月退職。

縄文笛 毅 1967年福岡市生まれ。生まれつき目が不自由で中学まで盲学校に通う。音大でフルートを専攻、いつしか土笛を作り始める。路上、喫茶店、縄文遺跡などで演奏し数多くのアーティストと共演。

竹DS 3歳のときに聴覚障がいになり20歳で音を失うが「創作ソロ手話唄」で音楽と再会。「竹」は大好きな70年代フォークの「かぐや姫」にちなむ。DSはDeaf Singer(聴覚障がい者の歌い手)。

丸山泰明 大学時代からアカペラを始め、今、社会人3年目。昨年11月の「心の唄 in 鞆」(広島県福山市鞆の浦)で木谷、竹DSらと共演。趣味はアカペラ、デジカメ、イラスト書きなど。

中川誼美 米国ウッドストックでナチュラルライフを学ぶ。98年に京都吉水、03年に銀座吉水を開設。自然の食と住まいを通じて、人間がどう生きるかを問い、「少し前の日本に戻ろう」と呼びかける。

宇津崎光代 教師から建築業界に転職し37年。親子4代、お母ちゃんの視点での独自の家づくりに取り組む。99年、夫が急逝し多額の負債を抱えたが再出発。娘二人と「心も体も元気になる家づくり」を全国展開中。

小川誠子 6歳で囲碁を始め中学3年で女流アマ本因坊。66年に故木谷實九段に入門し、95年六段。女流選手権戦優勝二回、女流本因坊、女流鶴聖など獲得。「心の唄'07」「鞆・日本の心」に出演。

向本圭太郎 1980年、福山市生まれ。小さい頃、鞆の浦の仙酔島で海水浴をした。昨年11月、全国の自治体職員やNPOメンバーと一緒に「鞆・日本の心」を開催。若い伸びやかなネットワークの結び目。



木谷正道



縄文笛 毅

8.30 (土) **14:00開演**
(13:00開場)
新宿文化センター大ホール

入場料1500円(小中学生1000円)※前売り券は裏面の協力団体で取り扱っています。

13:10~ プレイベント
やさしい囲碁入門講座
信田成仁 六段

